

飯豊町幼小中一貫教育について

飯豊町教育大綱基本理念 高い志と誇りを持ち、飯豊のあすを拓く人づくり

幼・小・中連携の教育のねらい

幼児期から中学校卒業までの12年間を見通して系統性・連続性ある「一貫教育」を進めていくことにより、飯豊町の特色を生かした、より効果的な教育活動にしていくため

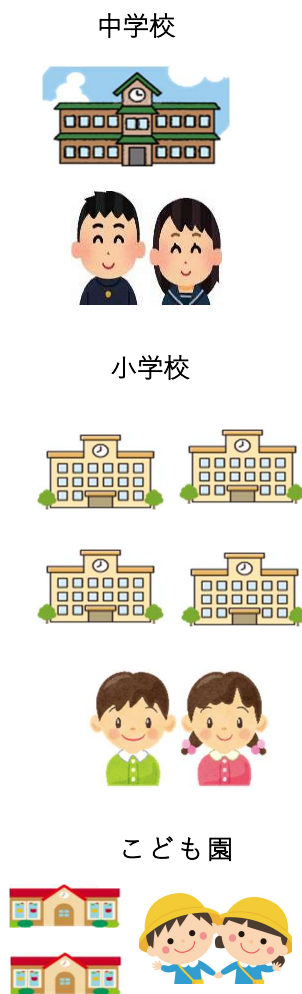
めざす子どもの姿

○自ら考え、判断、表現し、主体的に学ぶ力を身につけた子ども	○自尊感情と社会性を身につけ、郷土を愛する子ども	○「いのち」をつなぎ、自ら体力を高め、たくましく生きる子ども	○SDGsを生活の一部にできる子ども
-------------------------------	--------------------------	--------------------------------	--------------------

こども園から中学校卒業まで一貫した教育活動

中学校卒業時の「めざす子ども像」を目標に、ステージごとにつけたい力を共有し実践する

【教科担任制】	第3のステージ	中3	【発展期】 自己を見つめ、夢実現の準備
		中2	
【二部教科担任制】	第2のステージ	中1	【充実期】 自主・自律の育成 自己表現の充実
		小6	
		小5	
【学級担任制】	第1のステージ	小4	【基礎期】 基本的な生活・学習習慣の確立 コミュニケーション能力の育成
		小3	
		小2	
		小1	
就学前	幼児	架け橋期のプログラム	



4つの「つながる」視点

「学び」がつながる

こども園・小学校・中学校の接続をスムーズにしていく

「ひと」がつながる

様々な人との交流を通して育成していく

「地域」がつながる

地域と共にある学校づくりを推進していく

「こころ」がつながる

思いやりにあふれた子どもを育成していく

学校運営協議会（コミュニティスクール）

家庭・地域と連携・協働し、開かれた魅力ある学校づくりを推進する



【幼小中一貫教育として推進する具体的な取組】

（１）こども園から小学校への円滑な接続

H27年度から早期支援連携事業を実施し、こども園の先生、小中学校の先生、健康福祉課、教育委員会、置賜教育事務所、特別支援学校の方々と連絡を取り合いながら、子どもたちの様子について話し合い実践を進めています。また、こども園と小学校との連絡を密にして、小学校への入学がスムーズにできるようにしています。



（２）めざみ学習（４つの小学校の集合学習）の推進

- ・めざみ学習を、年間を通じて数回設定することで、子どもたちの交流を深めるとともに、考えを広げられるようにします。
- ・めざみ学習を推進することを通して小学校の教員同士の情報交換を密にし、中学校入学時の小学校間格差（学力差、体力差、ICT技術の差など）の解消に努めます。
- ・ICTを活用し、小学校の教員同士で情報交換を行います。



（３）中学校の先生の専門性を生かした出前授業

- ・中学校教員の専門性を生かし、小学校での出前授業（理科、英語、美術など）を行います。
- ・こども園での縄跳びやマット運動など体の動かし方などを指導していきます。



（４）子どもの活躍の場の設定

- ・小学生が中学校の行事（運動会、文化祭、壮行式など）の見学や交流を行います。
- ・中学生が小学校やこども園での行事に参加し、準備や運営を手伝います。
- ・地域における体験活動・ボランティア活動への積極的な参加を促します。
- ・「いいでの子 大したもんだプロジェクト」（各種検定・町探検）を実施します。
- ・学習支援ドリル「すららドリル」を活用した家庭学習の充実に向け、中学生のテスト期間に合わせた、小学生対象の「すららカップ」を推進します。
- ・ICTを活用した「町のPR」を作成し、発信できるような機会を設定します。

